

座長・演者へのご案内

座長へのご願い

1. セッション開始15分前までに会場右手前方の次座長席にご着席ください。
2. 機関誌「機能的脳神経外科」に投稿を薦めるための推薦用紙を座長ご担当時にお渡しいたします。ご担当セッション終了後、推薦用紙を学会本部へご提出ください。

演者へのご願い

1. 各セッションの発表および質疑応答の時間は、次の通りです。なお、一部の演題で別途時間を指定させていただいております。

セッション	発表時間	質疑応答
シンポジウム	8分	2分
一般演題（口演）	6分	2分

※同時通訳を置く、シンポジウム1、シンポジウム2、シンポジウム3、シンポジウム7、シンポジウム8の先生方はご発表スライドを英語でご準備ください。

2. 学会での発表の際のCOI表記のご願い

・COI（利益相反）自己登録について【重要】

第59回日本定位・機能神経外科学会で演題を発表するにあたっては、筆頭演者が過去3年間のCOI（利益相反）自己登録を日本脳神経外科学会に対して完了している、ということが条件になりました。筆頭演者の方がCOI自己登録を完了していない場合は、学会発表ができませんので、ご注意ください。自己登録が未了にもかかわらず完了として発表されますと、「医学研究のCOIに関する指針」に反する違反とみなされ措置がとられる可能性がありますので、ご注意ください。

・学会での発表の際のご願い

第59回日本定位・機能神経外科学会で発表される際は、発表スライドの最初（演題名、演者名などが書いてあるもの）の下の方に、開示すべきCOIがあるかどうかを入れてください。

・開示すべきCOIがない例、ある例について以下にスライド見本を示します。

(a) 開示すべきCOIがない場合（スライド見本）

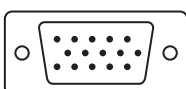
<p>脳動脈瘤の外科治療（演題名）</p> <p>日本脳神経外科病院（施設名）</p> <p>脳卒中太郎（氏名）</p> <p><small>筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています 本演題の発表に際して開示すべきCOIはありません。</small></p>

(b) 開示すべきCOIがある場合（スライド見本）

<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;"> <p>脳動脈瘤の外科治療（演題名）</p> <p>日本脳神経外科病院（施設名）</p> <p>脳卒中太郎（氏名）</p> <p><small>筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています</small></p> </td> </tr> </table>	<p>脳動脈瘤の外科治療（演題名）</p> <p>日本脳神経外科病院（施設名）</p> <p>脳卒中太郎（氏名）</p> <p><small>筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています</small></p>	<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;"> <p>筆頭演者のCOI開示</p> </td> </tr> <tr> <td> <p><small>日本脳神経外科学会へのCOI自己申告を完了しており、過去3年間（いずれも1月～12月）において本講演に関して開示すべきCOIは以下の通りです</small></p> <table border="0"> <tr> <td style="width: 10px;">1.</td> <td>役員、顧問</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td>株の保有</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td>特許権使用料</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>4.</td> <td>講演料</td> <td>あり（〇〇製薬）</td> </tr> <tr> <td>5.</td> <td>原稿料</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>6.</td> <td>研究費</td> <td>あり（〇〇製薬）</td> </tr> <tr> <td>7.</td> <td>その他</td> <td>なし</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">} 金額は開示不要</p> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> <p>日本脳神経外科病院（施設名）</p> <p>脳卒中太郎（氏名）</p> </td> </tr> </table>	<p>筆頭演者のCOI開示</p>	<p><small>日本脳神経外科学会へのCOI自己申告を完了しており、過去3年間（いずれも1月～12月）において本講演に関して開示すべきCOIは以下の通りです</small></p> <table border="0"> <tr> <td style="width: 10px;">1.</td> <td>役員、顧問</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td>株の保有</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td>特許権使用料</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>4.</td> <td>講演料</td> <td>あり（〇〇製薬）</td> </tr> <tr> <td>5.</td> <td>原稿料</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>6.</td> <td>研究費</td> <td>あり（〇〇製薬）</td> </tr> <tr> <td>7.</td> <td>その他</td> <td>なし</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">} 金額は開示不要</p>	1.	役員、顧問	なし	2.	株の保有	なし	3.	特許権使用料	なし	4.	講演料	あり（〇〇製薬）	5.	原稿料	なし	6.	研究費	あり（〇〇製薬）	7.	その他	なし	<p>日本脳神経外科病院（施設名）</p> <p>脳卒中太郎（氏名）</p>	<table border="1"> <tr> <td> <p><small>寄付講座在籍の研究者や奨学寄付金などの外部資金によって雇用されている研究者からの演題応募の場合には、所属は母教室ではなく、所属施設・機関で使われる正式名称を記載し、その資金を提供している企業名を併記することが求められる</small></p> </td> </tr> <tr> <td> <p>寄付講座のみ表記</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>〇〇大学 YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">or</td> </tr> <tr> <td>寄付講座と母教室の併記 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）</td> </tr> </table> </td> </tr> </table> <p><small>複数の企業からの寄付金や外部資金による場合は、年間200万円以上の企業については該当する企業名をすべて記載</small></p> </td> </tr> </table>	<p><small>寄付講座在籍の研究者や奨学寄付金などの外部資金によって雇用されている研究者からの演題応募の場合には、所属は母教室ではなく、所属施設・機関で使われる正式名称を記載し、その資金を提供している企業名を併記することが求められる</small></p>	<p>寄付講座のみ表記</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>〇〇大学 YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">or</td> </tr> <tr> <td>寄付講座と母教室の併記 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）</td> </tr> </table> </td> </tr> </table> <p><small>複数の企業からの寄付金や外部資金による場合は、年間200万円以上の企業については該当する企業名をすべて記載</small></p>	〇〇大学 YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）	or	寄付講座と母教室の併記 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）</td> </tr> </table>	〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）
<p>脳動脈瘤の外科治療（演題名）</p> <p>日本脳神経外科病院（施設名）</p> <p>脳卒中太郎（氏名）</p> <p><small>筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています</small></p>																																	
<p>筆頭演者のCOI開示</p>																																	
<p><small>日本脳神経外科学会へのCOI自己申告を完了しており、過去3年間（いずれも1月～12月）において本講演に関して開示すべきCOIは以下の通りです</small></p> <table border="0"> <tr> <td style="width: 10px;">1.</td> <td>役員、顧問</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td>株の保有</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td>特許権使用料</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>4.</td> <td>講演料</td> <td>あり（〇〇製薬）</td> </tr> <tr> <td>5.</td> <td>原稿料</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>6.</td> <td>研究費</td> <td>あり（〇〇製薬）</td> </tr> <tr> <td>7.</td> <td>その他</td> <td>なし</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">} 金額は開示不要</p>	1.	役員、顧問	なし	2.	株の保有	なし	3.	特許権使用料	なし	4.	講演料	あり（〇〇製薬）	5.	原稿料	なし	6.	研究費	あり（〇〇製薬）	7.	その他	なし												
1.	役員、顧問	なし																															
2.	株の保有	なし																															
3.	特許権使用料	なし																															
4.	講演料	あり（〇〇製薬）																															
5.	原稿料	なし																															
6.	研究費	あり（〇〇製薬）																															
7.	その他	なし																															
<p>日本脳神経外科病院（施設名）</p> <p>脳卒中太郎（氏名）</p>																																	
<p><small>寄付講座在籍の研究者や奨学寄付金などの外部資金によって雇用されている研究者からの演題応募の場合には、所属は母教室ではなく、所属施設・機関で使われる正式名称を記載し、その資金を提供している企業名を併記することが求められる</small></p>																																	
<p>寄付講座のみ表記</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>〇〇大学 YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">or</td> </tr> <tr> <td>寄付講座と母教室の併記 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）</td> </tr> </table> </td> </tr> </table> <p><small>複数の企業からの寄付金や外部資金による場合は、年間200万円以上の企業については該当する企業名をすべて記載</small></p>	〇〇大学 YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）	or	寄付講座と母教室の併記 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）</td> </tr> </table>	〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）																													
〇〇大学 YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）																																	
or																																	
寄付講座と母教室の併記 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）</td> </tr> </table>	〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）																																
〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）																																	

3. 発表時間の15分前までに会場左手前方の次演者席にお着きください。
4. 発表データはUSBメモリもしくはPC本体をお持ち込みください。
5. 動画を使用される方及びMacintoshを使用される方は、USBに発表データと動画データファイルを入れてお持ちください。Macintoshの場合はWindowsのフォントとの互換性（文字ずれ）の問題がありますのでWindowsの基本フォントで発表データを作成してください。なおバックアップとしてPC本体をお持ちいただくことを推奨いたします。
6. USBをお持ちいただく場合、最新の定義データを使用したウイルスチェッカーでウイルスの混入がないことをご確認ください。不測の場合に会場で使用できるプレゼンテーションアプリケーションは、Windows10 Microsoft PowerPoint 2010/2013/2016です。
7. PC本体をお持ち込みの場合、会場内のスクリーンへの投影のために、外部ディスプレイ出力端子を準備しているコンピュータを使用してください。会場に設置の液晶プロジェクターへの接続は標準的なMini D-sub15ピンです。それ以外のインターフェイスを装備している場合は、必ず各自で変換アダプタを持参してください。（ACアダプタも必ず持参ください）

ミニ D-sub15ピン



8. 発表の30分までに会場内のスクリーンへの投影のために、外部ディスプレイ出力端子を準備しているコンピュータを使用してください。会場に設置の液晶プロジェクターへの接続は標準的なMini D-sub15ピンです。それ以外のインターフェイスを装備している場合は、必ず各自で変換アダプタを持参してください。
9. コンピュータの突然の故障等の不測の事態に備え、プレゼンテーションデータファイルのバックアップをUSBメモリでご持参ください。その際に最新の定義データを使用したウイルスチェッカーでウイルスの混入がないことをご確認ください。不測の場合に会場で使用できるプレゼンテーションアプリケーションは、Windows10 Microsoft PowerPoint 2010/2013/2016です。
10. 発表の30分前までに、PC受付にて動作確認を行ってください。PC持込の場合は特に外部ディスプレイを接続した時の動画の再生をご確認ください。また、コンピュータの消音、スクリーンセーバーの不起動、スリープ防止、自動電源オフ解除をご確認ください。

【PC受付日時・場所】

日 時：1月10日（金）7：00～18：00

1月11日（土）8：00～17：00

会 場：1階 ロビー

11. 動作確認されたコンピュータはそのまま会場にお持ちいただき、会場内左手前方のPCオペレーターにお預けください。
12. 発表時は演台上のキーボード・マウス・ディスプレイに接続されていますので、ご自身で演台上のマウス等を操作してご発表ください。
13. 発表者ツール（ノート機能）は使用できません。
14. 発表終了後は必ずご自身のコンピュータをお受け取りください。お預かりしたデータは、会期終了後主催者の責任で破棄いたします。